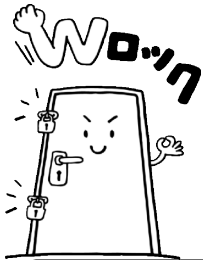
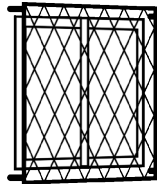


これがどろぼうがいやがる家です



トイレや浴室の窓には面格子を取り付ける(ただし過信は禁物)



サッシ窓には補助錠を付けたたり防犯フィルムを貼る(空き巣は侵入に5分以上要する家はあきらめます) 補助錠は窓の上部へ!

玄関ドアの鍵部分にサムターンカバーを取り付ける。ツーロックも忘れずに



塀や窓の近くに踏み台になるようなものは置かない

植木を剪定したり塀の高さを低くしたりして見通しを良くする (泥棒の隠れ場所をなくす)



センサー付きライトやサイレン、音の出る玉砂利を設置 (泥棒は明かりや音を嫌います)



ひったくりの被害に遭わないために

ひったくりは、午後6~11時にもっとも多く発生しています。

- ★自転車のかごには防犯ネットをつけましょう
- ★バッグは、車道の反対側に持ちましょう
- ★歩行中は、ときどき後ろを振り返りましょう
- ★歩きスマホ、歩きながら音楽は避けましょう
- ★歩道を歩いていても油断しないでください



車上ねらいの被害に遭わないために

- ◆車内に貴重品やゴルフバッグなどを置かないようにしましょう
- ◆車を離れるときは、わずかな時間でも車内にバッグなどは置かずドアはロックしましょう
- ◆自宅の車庫や駐車場は明るくしましょう
- ◆盗難防止装置を活用しましょう



空き巣(侵入盗)対策のポイント

一般住宅、集合住宅（アパート、マンション等）、ともに窓ガラス等を破って屋内に侵入する手口が目立っています。また、カギの掛け忘れで侵入されたケースも散見されます。日ごろから、「自分の財産は自分で守る。」といった防犯意識を高め、侵入盗防止対策を進めましょう。



侵入防止のポイント

戸締りをしっかりと！基本は戸締りの徹底です。

- ゴミ出しなど、少しの間でも必ず戸締りをする
- トイレの小窓など、盲点となる所も忘れずに戸締りをする
- 上階のベランダであっても、窓のカギは必ず掛ける
- 外出前や就寝前、もう一度戸締りの確認をする癖をつける

侵入盗の犯人が嫌がる3つの要因

【音】

扉やガラス等を破壊した際に大きな音が発生する
センサー等により警戒音が鳴る

【光・目】

明るく照らされる
見通しが確保されていて身を隠す場所がない

【時間】

防犯性能の高い建物部品等により、侵入に時間がかかる
防犯性能の高い建物部品にはCPマークが付いています

この3つの要因に配慮して具体的な対策を講じましょう。



共通標章 (CPマーク)

神奈川県警ホームページ「防犯のポイント」より